

# 仙台リバサイド国際姉妹都市交流史

西暦	元号	月日	事 項
1951	昭和26	5月母の日	大学婦人協会仙台支部有志から入院中の米兵にカーネーションの花束持参のお見舞い
1953	昭和28		アン・リンゼイRiverside奨学制度副委員長が奨学金授与式に出席(リバーサイド奨学金開始)
1957	昭和32	3月9日	姉妹都市提携
1957	昭和32	5月	Riverside市商工会議所役員アチソン夫妻が親善使節として仙台を公式訪問
1958	昭和33	6月	アン・リンゼイRiverside奨学制度副委員長が奨学金授与式に出席
1959	昭和34	4月	Riverside市からゴアならびにショウの両夫妻が来仙
		8月	黒川利雄東北大学学長が大学視察の際、Riverside市を訪問、多くの市民と交歓
1960	昭和35	2月	全国合唱コンクール優勝の立町小学校の合唱テープをパチャツパ小学校に贈り、同校より民謡のテープが贈られる
		4月	カー夫河北新報社編集局長一行がカナダから南米まで大陸縦断途中Riverside市を訪問
		8月	コロラド・スプリングスでのボーイスカウト国際大会に参加した仙台市の隊員がRiverside市を訪問
		12月	ユニバーシティ・ハイツ中学校から学校生活紹介のテープが送られる
1961	昭和36	1月	Riverside市で年間行事として春に仙台週間を設ける
		3月	河北新報社とプレス・エンタープライズ社の記者交換計画の第一回としてエドウィン・モール記者が来仙
		4月	河北新報社の久保多太男記者が交換記者として派遣される
		8月	Riverside市がリーダーズ・ダイジェスト財団姉妹都市活動賞を受賞
		9月	早坂忠仙台市議会議長が親善訪問
1962	昭和37	10月	仙台市で第一回Riverside祭を開催、ローゼンクランス及びバートルソン両夫妻を含め9名が出席、写真展示を含め多彩な行事を行う
1963	昭和38		Riverside市のベリー准将が来仙
		11月	デーブルズRiverside市長夫妻が来仙、第二回Riverside祭
1964	昭和39	3月	井ヶ田徳治氏を含む仙台青年会議所視察団12名がRiverside市を訪問
		4月	和泉晴子他2名が紋章研究展をRiverside市の援助で開催
		5月4～8日	島野仙台市長が米国国務省の招待により同国視察の際、Riverside市を親善訪問
		7月	精養軒の亀岡設氏がミッションインでオリンピックに備えてホテル業を学ぶ
		8月	姉妹都市活動により、Riverside市がリーダーズ・ダイジェスト賞を受賞
		12月	第三回リバサイド祭を開催、島野市長が渡米報告
1965	昭和40	1月	年賀交換国際電話通話
			トーストマスターズ・クラブを仙台に設立することを勧奨するためフェローズ空軍大尉ほか3名が来仙
			河北新報社とプレス・エンタープライズ社の第2回記者交換計画のリングワルド記者が来仙
		7月	カリフォルニア大学のシュランガー教授が東北大学での研究のために家族とともに来仙(一年間滞在)

			仙台新市庁舎落成記念展にリーダース・ダイジェスト賞の賞牌を展示
			仙台アメリカ文化センターの鈴木勉氏がRiversideを訪問
1966	昭和41	6月	ハドソン牧師夫妻が来仙、市民との諸会合に出席
			Riverside新市庁舎建設計画に際して、「コーナーストーン」として仙台市旧市庁舎玄関内飾り石の御影石を贈呈
		9月5～8日	小岩助役が米国姉妹都市訪問使節団に参加し渡米、Riverside市を親善訪問
		10月	第5回リバサイド祭に盲人クラブから宮城県立盲学校に贈られた点字タイプライター、日米国旗などを展示
1967	昭和42	12月	姉妹都市提携10周年を記念して、Riverside市より贈られた「友好の鐘」を市庁舎前庭に設置
1968	昭和43	4月	姉妹都市交流提携10周年記念パンフレットを発行
		7月	世界青少年交流協会派遣団アメリカ班参加者7名が渡米の際Riverside市を親善訪問
1969	昭和44	6月	仙台市市制施行80周年に際し、Riverside市に友好の記念として、玉虫塗の花瓶を贈呈、同市長より「姉妹都市親善宣言書」が送られる
		8月	世界青少年交流協会派遣団アメリカ班に参加渡米した青木昌敏氏がRiverside市を訪問、3日間民泊
		10月	第10回日米市長及商工会議所会頭会議出席の佐藤収入役が会議終了後Riverside市を訪問
1970	昭和45	5月4-7日	ベン・ルイス市長夫妻をはじめとするRiverside市民78名が仙台市を公式訪問。親善使節の一員で姉妹都市提携の主唱者であるジェッシー・ハルバーソン夫人を市政功労者として表彰
		10月28-30日	5月の親善使節団の答礼として樋口第二助役を団長とする仙台市民28名がRiverside市を親善訪問
1971	昭和46	2月	ジェッシー・ハルバーソン夫人がまとめた「交流報告書」がロサンゼルスの日米協会より金賞を受賞
		8月	国際学生青年旅行協会主催の夏期米国民泊研修旅行に参加した真藤久美子さんがRiverside市を親善訪問
1972	昭和47	7月	Riverside市の大学生リチャード・ケイギー氏が夏季休暇を利用して来仙、東北国際学生連合会会員大学生宅に2ヶ月間民泊
		7月	佐野一気東北国際学生連合本部長がRiversideの大学生との親善交流のためRiversideに2週間滞在
1973	昭和48	2月	河北新報社の後藤義雄、庄子三郎、笠原眞の三氏が新聞製作技術研究のため渡米の際、Riverside市を親善訪問
		3月4日～	Riverside市で年間行事として春に仙台週間を設ける第16回「仙台週間」が開催され、市も日本文化を紹介する図書やポスター等を送って行事に協力
		4月15-16日	ウィリアム・ハリス仙台・リバサイド姉妹都市委員長を団長とする市民訪問団22名が来仙（家庭訪問、レセプション）、ハルバーソン夫人は21日まで滞在
		4月25日	仙台放送K. K. 製作報道課の橋内英二記者と依田掌カメラマンが、ニュースショウ「朝一番」の企画の世界各都市の風物及び人々の生活を紹介する「世界の旅」の中で、Riverside市を取材するため親善訪問
		8月	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生15名がRiverside市を親善訪問
		10月	東北大学文学部社会学科の宇田川拓雄氏が、文部省の奨学金を受けてカリフォルニア大学Riverside校に1年間留学
		10月14日	Riverside市出身で宇都宮市の英語塾の講師、クリスティ・フォードさんが市長を表敬訪問。宮城世界青年友の会会員30名と親善交歓会。
		11月19-20日	アメリカ西海岸旅行（仙台放送・日本交通公社共催）に参加した22名の仙台市民がRiverside市を親善訪問。ルイス市長夫妻をはじめ市民と交流
		4月26日	Riverside市のクロムウェル夫妻が日本旅行の途次仙台市を親善訪問

1974	昭和49	5月7日	東北学院大学法学部1年、大久晃功氏がRiverside市に1年間私費留学、ひと月ごとに違う家庭に宿泊
		7月1日	宮城県教員海外派遣団の一行が米国教育事情視察の途次Riverside市を親善訪問(うち6名が仙台市民)
		8月16日	仙台育英学園米国研修旅行団一行35名がアメリカ研修旅行の途次Riverside市を親善訪問。市民との交流
		8月	Riverside市恒例の仙台週間行事に七夕飾りを送る
		8月	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生12名がRiverside市を親善訪問
		11月	仙台市立東二番丁小学校児童画16点をRiverside市に送付
1975	昭和50	4月	島野仙台市長がRiverside名誉市民に選ばれ、1年間の滞在を終えて帰国した大久晃功氏から名誉市民証の額を手渡される
		4月16日	Riversideのホーム・ヒル牧師夫妻が来仙、市長表敬訪問、市民有志との懇談
		5月	Riverside児童画66点を仙台市立東二番丁小、通町小及び荒町小の三校に送付
		6月14日	Riverside新市庁舎の落成記念に市民の善意の寄付をもとに作成した石灯籠一基を、Riverside市長宛に送付、落成式は10月に予定
		6月21日	Riverside市長の依頼により日章旗を送付
		8月1日	ジャスコ主催の青少年アメリカ親善旅行団に参加した小・中・高校生グループがRiverside市を親善訪問
		8月8日	「22年目の青春ーリバサイド・仙台姉妹都市物語ー」(毎日放送企画、富士アド・システムイ及びK.K.松山善三プロダクション共同制作の映画)の英語版が仙台市に寄贈されたので、Riverside市長に送付
		8月17-20日	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生15名がRiverside市を親善訪問、ホームステイ
		8月20日	仙台市庁舎に飾った七夕飾りをRiverside市長宛に送付
		9月12-15日	第13回日米市長及商工会議所会頭会議(札幌市)にRiverside代表として出席したダナ・ホーン夫妻と子息のゲーリー氏が来仙。仙台トーストマスターズ・クラブ会員との交歓、市民グループとの懇談
		11月17日	仙台市立荒町小児童画31点及び東二番丁小児童画31点をRiverside市長宛に送付
12月5日	Riverside市長から新市庁舎落成式の模様を伝える写真資料及び庁舎前に設置した石灯籠の写真が送られる		
1976	昭和51	3月23日	Riverside市フリーモント小学校より児童画39点が送付される
		3月26-4月2日	東北放送の千葉寛城氏がRiverside市を親善訪問
		4月26-5月1日	国際姉妹都市週間児童画写真展開催
		5月16-20日	ロータリー・クラブ留学生として渡米した野口詔子さんがRiverside市を親善訪問
		6月30日	宮城県工業技術センターの小池信吾氏がRiverside市を親善訪問
		7月30日	仙台YMCAの金原譲氏夫妻、高橋昭氏、鈴木達男氏、八木洵氏が青少年交流について話し合いでRiverside市を訪問
		8月21-23日	ポニー・リーグのRiverside少年野球チーム一行31名が来仙、親善試合、市内パレード、歓迎昼食会
		8月	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生18名がRiverside市を親善訪問
		9月17日	Riverside市の弁護士アラン・バウ氏(Riverside City College留学の高橋昭子さんのホームステイ先)が2人の娘さんたちと市長を表敬訪問
		10月10-15日	ベン・ルイス市長夫妻をはじめとするRiverside姉妹都市親善使節団37名が来仙、市内見学及び市民交流

		11月13-15日	日米市長及商工会議所会頭会予備会議(ハワイ)に島野市長が出席後、Riversideを親善訪問、交流を深める
		12月22日	仙台市立通町小46枚、荒町小30枚、計76枚の児童画を託された宮城県警の大浪敏行氏、宮城県庁の大沼信一郎氏、東北大学学務課の斎藤吉夫氏がRiversideを親善訪問
1977	昭和52	1月20日	ルイス市長から島野市長夫妻のRiverside訪問の記念として写真アルバムを贈られる
		2月14-15日	Riverside訪問市民交流団派遣の打ち合わせで仙台放送事業局事業部副部長多田基久氏日本交通公社仙台支店海外旅行センター所長渡辺真一氏がRiverside市を訪問
		6月1日	仙台市市制88周年記念日に際し、Riverside市より祝電が寄せられる
		6月2-4日	仙台市市制施行88周年、仙台・リバサイド姉妹都市提携20周年、仙台放送開局15周年記念Riverside訪問市民交流団135名がRiverside市を親善訪問、仙台市特産品のチャリティーバザールや、華道、茶道、合唱などのデモンストレーションを行い親善を深める(仙台市代表として衛生局長、保健課長が参加)
		6月20日	Riverside市民ロバート・ボラム氏が市長を表敬訪問
		6月22日	Riverside市民レスリー・ヤング嬢が市長を表敬訪問
		8月20日	米国パームスプリングスで開催された国際姉妹都市会議において、仙台・Riverside両市に対して、都市提携活動優秀賞が授与され記念の楯が贈られる
		9月	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生15名がRiverside市を親善訪問
		10月10-11日	仙台市市制施行88周年、及び河北新報社創刊80周年記念の姉妹都市訪問団30余名がRiverside市を親善訪問(佐藤収入役を団長に、市議会議長、水道局次長、広報課長他議員1名が市を代表して参加)
		10月26日	仙台市市制施行88周年記念「第3回市民まつり」にRiverside市長から祝電
		10月29-11月3日	「第3回市民まつり」において「姉妹都市写真展」を開催
		11月2日	Riverside市長ルイス氏の引退に伴う「ルイス市長感謝の夕べ」に際し、仙台市政功労者賞、表彰状などを送付
		12月15日	仙台市立荒町小学校児童画33点をRiverside市長宛送付
1978	昭和53	1月23日	新Riverside市長アルバート・ブラウン氏の就任に当って祝電を打電
		2月9日	島野市長再選に当りRiverside市長から祝電が寄せられる
		3月	Riverside市から児童画50点が贈られる
		5月8-9日	オリバー・クロムウエル夫妻2度目の来仙
		6月	宮城県沖地震被害に対する見舞いの電報がRiverside市長から寄せられる
		7月22日	国際姉妹都市会議(セントルイス)においてリーダース・ダイジェスト財団からRiverside市と仙台市を含む3市に対して1978年度姉妹都市交流優秀賞が贈られる
		7月28-30日	Riverside市カリフォルニア・バプティスト・カレッジ教授ドロシー・アゴウ夫人来仙。仙台ソロプチミスト・クラブの会員たちと交歓
		8月3-9日	ミッドウエイ号乗組員でRiverside出身のジョン・M・マトリッチ氏来仙
		8月10-13日	河北新報社報道部馬場記者他3名が米国商務省観光局の招待により、米国西海岸の視察取材の際、Riverside市を訪問
		8月23-27日	カリフォルニア大学Riverside校のダイアン・エルトン留学生センター部長がリーダース・ダイジェスト財団から贈呈された優秀賞牌を持って親善訪問
9月	東北大学経済学部4年佐藤洋君が文部省の国際交流制度に基づきカリフォルニア大学Riverside校に1年間留学		

		9月	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生25名がRiverside市を親善訪問
		10月17-19日	40年間アフリカで伝道活動に従事したRiverside市民マーガレット・ジョンソンさんが仙台を親善訪問
		11月	宮城県農業短期大学佐々木邦夫助教授がRiverside市を親善訪問
		11月12-15日	1977年度線d内姉妹都市委員長ローレン・トマス夫人及び友人のオコナー夫人が仙台市を親善訪問
1979	昭和54	1月30日	仙台市立荒町小学校及び通町小学校の児童画各30点及び23点、計53点をRiverside市長に送付
		3月12-15日	大東文化大学在学中の仙台出身松原尚人氏がRiverside市を親善訪問
		3月29日	Riverside市から児童画46点が送られる
		4月10日	Riverside市長から佐々木助役就任に対する祝辞が送られる
		4月30日	セブンスデー・アドベンチスト仙台協会牧師林光彦氏がRiversideのロマ・リンダ大学に3年間留学のため、家族とともにRiverside市に出発
		8月30日	Riverside市恒例行事「仙台週間」に設置する七夕飾り及び在仙の写真家今野輝和雄氏寄贈のカラー写真パネル3枚をRiverside市長に送付
		9月	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生39名がRiverside市を親善訪問
		12月7日	仙台市立荒町小学校児童画20点、通町小学校児童画20点、東二番町小学校児童画7点及び南小泉小学校児童画3点、計50点をRiverside市に送付
1980	昭和55	2月23日	Riverside等カリフォルニア州南部の洪水被害の見舞い電報をRiverside市長に打電
		8月12日	仙台海洋少年団が結団5周年を記念して32名の親善使節団を編成、Riverside市を親善訪問
		9月	東北大学法学部3年四津純君が文部省の国際交流制度に基づきカリフォルニア大学Riverside校に1年間留学
		9月	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生34名がRiverside市を親善訪問
1981	昭和56	2月10日	仙台市立荒町小学校児童画30点をRiverside市長に送付
		4月3-6日	ブラウン市長夫人をはじめとするRiverside姉妹都市親善使節団19名が親善訪問、ハルバーソン夫人は引き続き14日まで滞在(リバーサイド奨学金への送金終了)
		7月30-8月14日	国際青年交流プログラム(仙台市YMCA企画)で、中・高校生4名と引率者1名がRiverside市を親善訪問。市長表敬訪問、ホームステイ、RiversideYMCAとの交流
		8月6日	東北日米協会理事、親睦ボランティア・サービス委員会佐藤美智子委員長が旅行の途次Riverside市長を表敬訪問、市民からも歓迎を受ける
		8月7日-11日	東北学院榴ヶ岡高校研修旅行団14名がRiverside市を親善訪問し、市長表敬訪問、ホームステイ、他多くの歓迎行事を受ける(第一回)
		9月	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生40名がRiverside市を親善訪問
		9月20-昭和57年8月31日	東北大学教育学部繁柘算男助教授がカリフォルニア大学Riverside校の公式の招待により、同校統計学科に1年間留学のために家族とともに1年間滞在
		10月28日	恒例の「仙台週間」に使用する七夕飾り一式をRiverside市長宛に送付
		3月27-31日	12名の学生、3名の引率教員による東北学院榴ヶ岡高校第2回研修旅行団Riverside市を親善訪問
		4月1日	聖ドミニコ学院高等学校「1982年度春期米国英語研修旅行団」がRiverside市を親善訪問
		5月1日~8日	Riverside市民ミッキー・コネル夫妻、アイリーン・ポプラー夫人、アニー・スライバウム夫人が仙台を親善訪問
		5月16日	リバーサイド奨学会が板橋登美氏を会長として設立。リバーサイド奨学委員会と大学婦人協会リバーサイド・カリフォルニア奨学金委員会の事業を継承する(Riversideからの送金終了)

1982	昭和57	7月9-10日	Riverside市の小学校教諭ルーシー・ルーツ夫人が仙台を親善訪問
		7月中旬-8月初旬	久能一江さんがRiversideに3週間滞在
		8月6日	Riverside市の消防士ディ・フォーレスト・マーチン夫妻が仙台市長を表敬訪問
		8月7-18日	第2回国際青年交流プログラム(仙台市YMCA企画)で、中・高校生12名と引率者2名がRiverside市を親善訪問。市長表敬訪問、ホームステイ、RiversideYMCAとの交流
		8月中旬-昭和58年7月中旬	尚綱女学院高校3年加藤美香さんが太平洋教育文化交流協会主題の1982年度コウトウガッコウ交換留学プログラムでRiverside市、North高校に私費留学
		9月-昭和58年6月	東北大学経済学部4年渡辺哲哉氏が文部省の国際交流制度に基づきカリフォルニア大学Riverside校に1年間留学
		9月3日~6日	東北学院大学「アーサイナス・カレッジ夏期留学」に参加の学生40名とリーダー3名がRiverside市を親善訪問
		11月19日	仙台・Riverside姉妹都市提携25周年を記念して、宮城県芸術協会理事で宮城野書人会主宰の加藤翠柳氏の書道作品「純」をRiverside市に送付
		12月	Riversideの仙台姉妹都市委員長ボーリング夫人よりセントラル・ミドル・スクールの生徒10名のクリスマス・カードが送付され、教育局指導課を通じ仙台市五橋中学校に贈られる
1983	昭和58	3月22-25日	東北学院榴ヶ岡高校第3回研修旅行団30名がRiverside市を親善訪問、引率者の斎藤教諭はハルバーソン・ディスプレイケースに飾る仙台市章のついた楯を託される
		3月	仙台姉妹都市委員長ボーリング夫人よりセントラル・ミドルスクールの生徒20名の文通希望の手紙が送付され、教育局指導課を通じ仙台市立五橋中学校に送られる
		3月30日	聖ドミニコ学院高等学校「第2回春期米国英語研修旅行団」11名がRiverside市を親善訪問
		8月3-15日	第3回国際青年交流プログラム(仙台市YMCA企画)で、中・高校生5名と引率者2名がRiverside市を親善訪問
		8月23日	Riverside市の小学校教諭ケビン・ダンラップ氏が友人とともに仙台市を親善訪問
		9月-昭和59年6月	東北大学経済学部4年佐藤正浩氏が文部省の国際交流制度に基づきカリフォルニア大学Riverside校に1年間留学
		9月3日	Riverside市市制施行100周年祝賀行事に使用する仙台紹介ポスターと仙台市長の祝賀挨拶文をRiverside国際関係委員会委員長ミルドレット・トマス夫人宛に送付
		9月	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生40名がRiverside市を親善訪問
		10月4日	国際親善市民の会会長木村一治博士の描いた仙台及び松島の水墨画2点のRiverside市への贈呈式が同氏出席のもと、Riverside市中央図書館仙台コートにおいて行われる
11月5日~8日	ブラウン市長を団長とする1983年Riverside姉妹都市親善使節団15名が仙台を親善訪問		
1984	昭和59	2月8日	米国都市提携協会本部建設基金募金運動に対する在仙国際親善活動団体及び仙台市職員有志からの寄付金をRiverside国際委員会委員長ミルドレット・トマス夫人宛に送付
		3月9日	RiversideYMCA総主事フレデリック・ジョン・ポール夫妻が仙台市YMCAの招きで仙台市を訪れ、仙台市長を表敬訪問
		3月23-26日	東北学院榴ヶ岡高校第4回研修旅行団13名がRiverside市を親善訪問
		3月31日	宮城学院中学・高校教師千葉智子さんがRiverside市を親善訪問。市長を表敬訪問した際、生徒の版画、しぼり染作品80点を贈呈。ハルバーソン夫人の新居を訪問
		4月1-2日	聖ドミニコ学院高等学校「第3回春期米国英語研修旅行団」14名がRiverside市を親善訪問。姉妹都市委員会メンバーの暖かい接待を受ける
		5月23日	仙台市市制施行95周年に際し、Riverside市長等より祝電が寄せられる
		8月22日	仙台市職員共済組合から譲渡された着物等10点をRiverside市に送付
		8月30日	Riverside市での「仙台週間」行事などで使用する七夕飾り一式を送付
		9月	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生25名がRiverside市を親善訪問

		11月3日	ハルバーソン夫人に対して勲五等宝冠賞が授与される(11月13日市議会場で駐ロサンゼルス日本国総領事館中村主席領事より伝達)。仙台市から総務局庶務課菅原主幹が出席
		11月9日	島野武仙台市長の逝去に伴い、ブラウン市長より弔電
1985	昭和60	2月7日	石井亨仙台市長の初当選に対する祝電がブラウン市長より届く
		3月23-26日	東北学院榴ヶ岡高校第4回研修旅行団17名がRiverside市を親善訪問
		7月17-30日	仙台育英学園主催「仙台・リバサイド日米姉妹都市交流高校生使節団」100名がRiverside市を親善訪問、ホームステイと語学研修で交流を深める
		7月18日	ベン・H・ルイス前Riverside市長の逝去に伴い夫人に弔電を発信
		7月30-8月10日	第4回国際交流プログラム(仙台YMCA企画)で、中・高校生12名と引率者1名がRiverside市を親善訪問
		8月30-9月1日	石井市長等3名が、「第18回日米市長及商工会議所会頭会議」(ポートランド)出席の途次、Riverside市を親善訪問
		9月8-11日	東北学院大学アーサイナス大学夏期留学生42名がRiverside市を親善訪問
		9月8-9日	仙台国際親善市民の会会長木村一治氏がRiverside市を訪問、国際委員会委員長ミルドレッド・トマス夫人宅にホームステイ
		11月8日	昭和60年度宮城県海外研修プログラムで渡米した県商工振興課主査川股富夫氏が行政視察のためRiverside市を訪問
		11月22日	仙台育英学園の受け入れにより一ヶ月間来日のRiverside市内の高校生及び引率教師1名が仙台市長を表敬訪問
		12月	日本・仙台紹介カレンダー20点をRiverside市役所に送付
1986	昭和61	1月27-2月1日	第一回カレンダー文化展(仙台市役所)にRiverside市役所より送付されたカレンダー20点を展示
		6月23-27日	仙台市職員'86~'87長期海外派遣研修の打ち合わせのため、仙台市職員研修所長野昌一所長がRiverside市を訪問
		7月15-8月2日	仙台育英学園主催「昭和61年度夏期海外研修旅行団」49名がRiverside市を親善訪問
		8月15-18日	1986年東北学院榴ヶ岡高校研修旅行団21名がRiverside市を親善訪問
		9月22日	仙台市職員'86~'87長期海外派遣研修生として石川浩史主事、遠藤和夫主事が1年間の語学及び行政研修のためRiversideへ出発
		10月11日	Riverside市のローア・インダストリーズ社労組のアーサー・ガルシア氏が仙台市を親善訪問
		10月30-11月3日	仙台グリーン・リープス・スクエアダンスクラブ創立10周年記念スクエアダンス・パーティ出席のためRiverside Raincross Square Dance クラブ会員のロジャー・ボマート夫妻が来仙
1987	昭和62	1月11-13日	Riverside市公式バンド「リバサイド・シティ・カレッジ“マーチング・タイガーズ”一行89名が来仙、親善交歓演奏会などで交流
		1月26日	日米共同指揮所訓練に参加のため来仙した米陸軍予備役大尉でRiverside市警察官のジャック・バーム氏が仙台市長を表敬訪問
			リバサイド奨学会がアジアからの女子留学生に奨学金支給を始める
		6月21-22日	仙台グリーンリープス・スクエアダンスクラブ一行21名が米国での大会出場の途次Riverside市のクラブと交歓
		7月28-8月8日	第5回中高生リバサイドYMCA交流プログラム(仙台YMCA主催)により13名がRiverside市を訪問
		8月17日	1987年東北学院榴ヶ岡高校研修旅行団12名がRiverside市を親善訪問
		8月18-21日	仙台市職員'86~'87長期海外派遣受け入れ御礼のために熱海仙台市助役、五十嵐総務局渉外係長がRiverside市を訪問

		9月21日	仙台市職員'87～'88長期海外派遣研修生として栗城盛一主事、小原信一主事がRiversideへ出発
		10月22日	宮城県農業使節団一行11名がRiverside市を訪れ、市長を表敬訪問
		11月10-13日	エイブ・ブラウンRiverside市長以下35名の親善使節団が仙台市を訪問
1988	昭和63	2月1-2日	「第22次宮城県青年の翼」17名がRiverside市を訪れ市長を表敬訪問
		3月28-31日	RiversideYWCA総主事フレデリック・ポール氏が仙台市を訪問
		4月2-3日	宮城学院高校海外研修プログラムにより33名がRiverside市を訪問
		4月7-9日	仙台からの学生生徒をホストファミリーとして世話してきたスコット夫妻が来仙
		4月15日	KDD仙台支店開設記念で熱海仙台市長とC・ジョンソンRiverside国際関係委員長が国際電話で会談
		5月9日	ホストファミリーとして世話をしてくれたウオーレン夫妻が来仙
		8月15日	1988年東北学院榴ヶ岡高校研修旅行団20名がRiverside市を親善訪問
		8月29-9月3日	職員長期派遣研修受け入れ協力御礼のため、佐々木仙台市収入役、可沼総務局職員人事第一係長がRiverside市を訪問
		9月10日	1988・89年仙台市職員長期海外派遣研修生として小林仁主事、小松卓司主事がRiversideに出発
		9月20日	「アメリカン・トレイン」オープニング出席のためRiverside商工会議所副会頭アーサー・ピック氏ら2名来仙
		11月6-8日	PTA教育使節団一行40名がRiverside市庁舎や統合学区を訪問
		12月1-3日	宮城テレビリポーターがRiverside市長を訪問しインタビュー
12月21日	市議笠原哲氏家族等がRiverside市長を表敬訪問		
1989	平成元	3月18日	仙台市制百周年、東北放送テレビ開局30周年記念行事の際にフリゼール市長よりフルーツ、石井市長よりこけしをそれぞれ贈呈
		4月27-5月2日	市政100周年記念全国女子駅伝競走大会にチャーリー・ジョンソン監督以下12名が参加
		5月2日	姉妹都市交流の魁となったジェッシー・ハルバーソン夫人逝去、弔電を発送
		5月12-14日	仙台市長一行がRiverside市を公式訪問
		7月26-8月5日	仙台YMCA主催の第6回中高生リバサイドYMCA交流プログラムにより仙台市の中高生13名がRiverside市を訪問
		7月26-8月8日	仙台JC企画による中高生ら20名がRiverside市を訪問
		8月7-9日	国際姉妹都市会議出席のためRiverside市長夫妻他1名来仙(エドナ・ロックハート女史)
		8月8-16日	1989年東北学院榴ヶ岡高校研修旅行団40名がRiverside市を訪問
		9月24日	Riverside市シティマネージャー夫妻が来仙、市政に関する意見交換
		9月～平成2年3月	仙台市職員1名を研修のためRiverside市に派遣
		12月	第5回カレンダー文化展～国際姉妹都市カレンダー展～において、Riverside市カレンダーを展示
		5月	Riverside市職員1名が来仙

1990	平成2	8月1日～9日	仙台リバサイド青少年交流協会主催で第2回青少年国際交流リバサイド使節団高橋正紀団長他11名がRiversideを訪問
		8月1-16日	1990年東北学院榴ヶ岡高校研修旅行団生徒22名教諭3名(団長脇田睦生副校長)がRiverside市を訪問
		9月	仙台市職員1名を研修のためRiverside市に派遣
		12月	第6回カレンダー文化展～国際姉妹都市カレンダー展～において、Riverside市カレンダーを展示
1991	平成3	3月17日	第1回仙台ハーフマラソン大会に団長ダーナ・マクドナルド以下6名が参加
		7月2-9日	仙台ユネスコ協会団長藤原五郎氏以下30名Riversideを訪問
		7月22-8月6日	仙台YMCA部門主事千葉睦雄他1名、高校生7名がRiverside等を訪問
		7月28-8月16日	1991年東北学院榴ヶ岡高校研修旅行団生徒26名教諭3名がRiverside他を訪問
		7月22日-31日	仙台リバサイド青少年交流協会主催で第3回青少年国際交流リバサイド使節団11名がRiverside市を訪問
		8月7-16日	第3回日米スクエアダンス交歓会で仙台グリーンリーブズダンスクラブ会長小島正文氏以下30名がRiversideを訪問
		9月-平成4年3月	仙台市職員1名を研修のためRiverside市に派遣
		10月2-5日	仙台で開催された第21回日米市長及び商工会議所会頭会議にRiverside市代表としてテリー・フリーゼル市長、Riverside市国際交流委員会モニカ・ハリス氏が参加
		10月4日～8日	Riverside姉妹都市交流使節団チャーリー・ジョンソン団長以下28名が来仙
		10月	仙台青年会議所主催の国際姉妹都市青年会議にRiverside市青年会議所理事長スティーブン・シャッキン氏他1名が参加
12月	第7回カレンダー文化展～国際姉妹都市カレンダー展～において、Riverside市カレンダーを展示		
1992	平成4	1月	Riverside姉妹都市交流使節団28名が来仙
		1月	リバサイド・コミュニティ・カレッジ マーチングバンド部長ゲイリー・ロック夫妻来仙
		3月	第2回仙台ハーフマラソン大会参加のため、Riversideチーム来仙
		4月	カリフォルニア大学リバサイド校ハートレー氏夫妻来仙
		5月	仙台市天文台愛子観測所で観測された小惑星に「リバサイド」と命名
		6月	カリフォルニア州南部で発生した地震に対する災害見舞いを仙台市長より打電(8月にお礼状を受)
		7月19-8月1日	仙台リバサイド青少年交流協会主催で第4回青少年国際交流リバサイド使節団19名がRiverside市を訪問
		7月	東北学院榴ヶ岡高校第12回海外視察研修団41名がRiverside市を訪問
		8月	Riverside市の青少年使節団一行22名が来仙
		8月5-14日	仙台リバサイド青少年交流協会の事業による第1回の青少年使節団一行22名が来仙
		9月	仙台市障害者スポーツ協会役員3名がRiverside市を訪問
		12月	第8回カレンダー文化展～国際姉妹都市カレンダー展～において、Riverside市カレンダーを展示
		3月4-9日	第3回仙台ハーフマラソン大会参加のため、Riversideチーム来仙
		7月20-29日	仙台リバサイド青少年交流協会主催で第5回青少年国際交流リバサイド使節団12名がRiverside市を訪問

1993	平成5	7月29-8月11日	東北学院榴ヶ岡高校第13回海外研修において生徒34名教師3名がRiverside市に滞在
		8月3-8日	仙台市障害者スポーツ協会の主催によりRiverside市障害者スポーツ交流団一行20名が来仙
		8月3-13日	仙台リバサイド青少年交流協会の事業による第2回の青少年使節団一行17名が来仙
		10月	(財)仙台国際交流協会の主催による市民訪問団一行40名がRiverside市を訪問
		11月	平成5年度宮城県文化の日の表彰において、仙台市とリバサイドの姉妹都市提携に功績を収めた大脇静江さんが国際交流功労の個人部門で表彰を受ける
		11月	仙台リバサイド都市づくり共同研究事業により、Riversideからの研究チーム3名が来仙
		12月	第9回カレンダー文化展～国際姉妹都市カレンダー展～において、Riverside市カレンダーを展示
1994	平成6	1月	Riverside新市長就任に伴い、仙台市長からお祝いのメッセージと前市長への感謝状を送付
		1月	仙台リバサイド都市づくり共同研究事業により、仙台市都市整備局次長をはじめとする8名がRiverside市を訪問
		3月	第4回仙台ハーフマラソン大会参加のため、Riversideチーム来仙
		5月	仙台育英高校硬式野球部がRiverside市を訪問
		6月	東北高校「ザ・コース・フェスティナ」生徒44名がRiverside市を訪問
		7月	仙台市障害者スポーツ協会の主催により障害者スポーツ交流団一行22名がRiverside市を訪問
		7月	東北学院榴ヶ岡高校第14回海外研修団37名がRiverside市を訪問
		8月	仙台リバサイド青少年交流協会主催で第6回青少年国際交流使節団12名がRiverside市を訪問
		8月	仙台リバサイド青少年交流協会の主催でRiversideの第3回の青少年使節団一行12名が来仙
		11月	仙台リバサイド奨学会が、Riverside市博物館学芸員を招き、国際交流文化フォーラムを開催
12月	Riverside市のロバリッジ市長他5名の訪問団が「光のページェント」視察のため来仙		
1995	平成7	6月	東北福祉大学の招待により、リバサイド・コミュニティ・カレッジ助教授他1名来仙(ポーラ&ブシェ洋子)
		7月	東北学院榴ヶ岡高校第15回海外研修団25名がRiverside市を訪問
		7月	仙台リバサイド青少年交流協会主催の第7回青少年国際交流使節団17名がRiverside市を訪問
		8月	仙台リバサイド青少年交流協会主催でRiversideの第4回青少年使節団一行6名が来仙
		11月	藤井市長他4名の訪問団がRiverside市で開催された「光のフェスティバル」の点灯式出席のためRiverside市を訪問
			仙台IVネットワーク姉妹都市部会市民訪問団11名がRiverside市を訪問
1996	平成8	3月	第6回仙台ハーフマラソン大会参加のため、Riversideチーム来仙
		3月	仙台高校第1回短期海外研修生6名がRiverside市を訪問
		6月	東北福祉大学の招待により、リバサイド・コミュニティ・カレッジ助教授他3名来仙
		7月19-29日	仙台リバサイド青少年交流協会主催の第8回青少年国際交流使節団21名がRiverside市を訪問
		7月21-8月15日	東北学院榴ヶ岡高校第16回海外研修団19名がRiverside市を訪問
		11月14-15日	シニアのための市民ネットワーク仙台主催「アメリカ西海岸シニア施設、ボランティア活動視察事業」市民視察団5名がその一環としてRiverside市も訪問

		12月	第12回カレンダー文化展～国際姉妹都市カレンダー展～において、Riverside市カレンダーを展示
1997	平成9	1月	今後の交流に関する打合せのため仙台市職員2名がRiverside市を訪問
		3月	仙台高校第2回短期海外研修生6名がRiverside市を訪問
		3月	第7回仙台ハーフマラソン大会にRiverside選手団6名が来仙
		4月18-21日	仙台IVネットワーク姉妹都市部会市民訪問団8名が「オレンジ・ブロッサム・フェスティバル」に参加するためRiverside市を訪問(姉妹都市提携40周年記念事業)
		5月15-19日	Riverside市のロバリッジ市長及び国際交流委員会ブラウン会長をはじめとする一行11名が来仙、リバサイドビジネスセミナーを開催、仙台青葉祭参加(姉妹都市提携40周年記念事業)
		6月	リバサイド・コミュニティ・カレッジ学生18名が東北福祉大学に短期留学
		7月	仙台リバサイド青少年交流協会主催で第9回青少年国際交流リバサイド使節団10名がRiverside市を訪問
		7月	東北学院榴ヶ岡高校第17回海外研修団36名がRiverside市を訪問
		7月	国際ゆめ博覧会においてRiverside市のPRを行う
		8月	Riverside市のノース高校バスケットボールチーム17名が来仙、仙塩地区選抜チーム及び宮城県選抜チームと対戦
		9月	市内の混声合唱団ローゼン・シュタット・コール43名がRiverside市を訪問し、公演
		10月	東北福祉大学芹澤銈介美術工芸館及びリバサイド市立博物館の共催により、リバサイド市立博物館で「芹澤銈介展」を開催、また講演会のため芹澤銈介美術工芸館長他5名がRiverside市を訪問
		10月	シニアのための市民ネットワーク仙台主催市民訪問団20名がRiverside市を訪問
		10月	仙台市身体障害者福祉協会訪問団21名がRiverside市を訪問
		10月	Riverside市で開催された「ミッション・イン・ラン」に仙台市民ランナー40名が参加
		11月	(株)141がオープン10周年と姉妹都市提携40周年を記念してRiverside市中心部のジオラマを展示
		12月	高校生バスケットボール交流として宮城県選抜チームがRiverside市を訪問
		1998	平成10
3月	第8回仙台ハーフマラソン大会出場のためRiversideチーム来仙		
3月	仙台高校第2回短期海外研修生4名がRiverside市を訪問		
7月	仙台リバサイド青少年交流協会主催の第10回青少年国際交流リバサイド使節団30名がRiverside市を訪問、本プログラムは今回で終了		
7月	東北学院榴ヶ岡高校第18回海外研修団25名がRiverside市を訪問		
9月	仙台商工会議所のメンバー19名が米国の最新流通事情視察のためRiverside市を訪問		
10月	「'98障害者親善国際交流IN仙台」参加者8名が来仙		
10月	「国際姉妹都市バスーリバサイド号」を運行開始		
10月	仙台リバサイド青少年交流協会主催の第10回青少年国際交流リバサイド使節団がRiverside市で制作したモノタイプ版画を市博物館ギャラリーに展示		
10月	Riverside市長他数名が元Riverside市職員による発砲で負傷、市長からお見舞い状を送付		
12月	仙台高校吹奏楽部35名が音楽交流のためRiverside市訪問		

		12月	寒波がカリフォルニア州を襲い柑橘類に大打撃を被るもRiversideでは小被害
1999	平成11	2月	東北福祉大学より学生13名がリバサイド・コミュニティ・カレッジに短期留学
			第9回仙台ハーフマラソン大会出場のためRiversideチーム来仙、交流協議実施
		3月	仙台高校第3回短期海外研修生4名引率教員2名がRiverside市を訪問
		3月	宮城県吹奏楽連盟主催で県内の中高生及び教師58名が音楽交流のためRiverside市訪問
		3月	第9回仙台ハーフマラソン大会出場のためRiversideチーム来仙
		5月	仙台男子厨房に入ろう会「アメリカ食文化研究の旅」一行20名がRiverside市を訪問
		7月	東北学院榴ヶ岡高校第19回海外研修団21名がRiverside市を訪問
		8月	Riverside市青少年8名引率者3名が来仙
		9月	第1回日米姉妹都市会議出席のためIRC仙台委員長を含め4名が来仙
		12月	東北外国語専門学校英語科の学生一行116名がアメリカ語学研修のためRiverside市を訪問
		2000	平成12
3月	リバサイド交流連絡会代表の戸袋勝行氏がIRC賞を受賞		
3月	第10回仙台ハーフマラソン大会出場のためRiversideチーム来仙、交流協議実施		
3月	仙台高校第4回短期海外研修生4名引率教員2名がRiverside市を訪問		
5月	Loveridge市長が来仙、日本庭園を打診		
8月	シニアのための市民ネットワーク仙台がRiverside市民に願い事を書いた短冊を送付してもらい、一番町通りの七夕飾りにつるす		
10月	「リバサイド奨学会表敬訪問団」6名がRiverside市訪問		
12月	東北外国語専門学校英語科の学生一行151名がアメリカ語学研修のためRiverside市を訪問		
2001	平成13	2月	東北福祉大学より学生10名がリバサイド・コミュニティ・カレッジに短期留学
		3月	リバサイド交流連絡会代表の戸袋勝行氏がIRC賞を受賞
		3月	仙台高校第5回短期海外研修生5名引率教員2名がRiverside市を訪問
		4月	仙台IVネットワーク会員による市民訪問団12名が「オレンジ・ブロッサム・フェスティバル」参加のためRiverside市を訪問、トーマス・リベラ小学校を訪問し、市長あてに千羽鶴を受け取る
		5月	次年12月に開催される姉妹都市45周年記念企画展「リバサイド市立博物館所蔵資料展(仮称)」の事前打ち合わせのためリバサイド市立博物館学芸員2名が来仙
		5月	ロナルド・ロバリッジ市長を団長とする公式代表団及び市民代表団15名が来仙
		7月	東北福祉大学の国際交流事業の一環で来仙したリバサイド・コミュニティ・カレッジのゴスペルグループ20名がサンモール一番町商店街でコンサートを開催
		7月	宮城アメリカ研究会一行が「アメリカ国際理解教育」研究プロジェクトの一環として、Riverside市等数都市を訪問
		3月	第12回仙台ハーフマラソン大会に出場のためリバサイドチーム3名が来仙

2002	平成14	4月	仙台高校基金留学により生徒5名と教員2名がRiverside市を訪問
		7月	聖和学園高等学校の学生10名がRiverside市のノース高校で語学研修を実施
		8月	宮城教育大学の学生2名がRiverside姉妹都市委員会からの奨学金によりカリフォルニア大学リバサイド校で語学研修
		10月	常磐木学園高等学校国際コース2年生10名がRiverside市で短期ホームステイ
		10月	宮城教育大学教員ら20名がアメリカ実地研修のためDallas市とRiverside市を訪問
		11月	「市民交流ツアー」一行が「第25回ミッション・イン・ラン」参加のためRiverside市を訪問
		12月12-2月2日	「キルトとネイティブアメリカンの工芸・リバサイド市立博物館のコレクション」(仙台市博物館・姉妹都市提携45周年記念企画展)を開催、学芸員3名、博物館長夫妻、キルト実演者を含む18名の訪問団が来仙
2003	平成15	3月	第13回ハーフマラソン大会に出場のためRiversideチーム3名が来仙、交流協議
		7月	仙台高校基金留学により7名がRiverside市を訪問
		12月	仙台高校ソフトボール部、Riverside遠征
2004	平成16	3月14日	第14回仙台ハーフマラソン大会に出場のためRiversideチーム3名が来仙、交流協議
		3月	Riverside市のJ.W.ノース高校と仙台高校が姉妹校提携
		4月	オレンジクラブのメンバー13名がRiverside市を訪問、オレンジブロッサム・フェスティバルに参加
		7月	第11回仙台市青少年国際交流リバサイド使節団11名がRiverside市を訪問
		7月21日	藤倉氏・小野氏(交流政策課)、加藤氏、ブシェ洋子氏とP&Rのアンドルー・エメリー氏が庭園について相談
		8月	J.W.ノース高校の野球部及び学校関係者28名が来仙、仙台市立の高校と親善試合
		10月7日	Riverside市長を団長とする公式代表団及び市民訪問団8名が来仙、「第1回グリーン・トレード世界会議in仙台」に参加・交流協議で50周年と日本庭園を協議
2005	平成17	1月20-28日	佐藤栄氏・大内氏が庭園設計のためリバーサイド市を訪問
		4月29-5月6日	佐藤栄氏・十朱氏が庭園模型を持ってリバーサイド市を訪問
		7月	第14回仙台ハーフマラソン大会に出場のためRiversideチーム3名が来仙、交流協議、選手団歓迎会をダラス選手団と一緒に開催
		9月	ブシェ洋子さん50周年行事について来仙協議
2006	平成18	3月	仙台リバーサイド姉妹都市交流50周年記念「リバーサイド日本庭園」着工、佐藤栄氏、中野香織氏、神山弘克氏、田村の4人が1日から先陣として交渉に当たる。9日に庭園の鍬入れ式。11日から加藤新一氏、山崎卓男氏、大和 氏が合流して作業。3月31日に田村、加藤、山崎、大和氏は帰国。佐藤栄、中野香織氏、神山弘克氏は5月末日まで作業
		4月	日本庭園造園ボランティア12名がリバーサイドのホワイトパークで作業
		5月	佐藤十朱氏、今西優香氏が日本庭園作業に参加
		5月14日	ハーフマラソン選手団3名来仙、交流協議
		6月12日	仙台デザイン専門学校同窓会の飯塚氏がリバーサイド訪問、庭園視察
		8月	JWノース高校のソフトボールチームが来仙
		9月2日	仙台リバーサイド交流連絡会の庄子幹雄氏が佐渡トライアスロンに出場中に逝去
		2月	リバーサイド市の市長室付国際交流担当のLalit Acharya氏が来仙。50周年式典について協議

2007	平成19	3月18-24日	姉妹都市50周年記念式典がリバーサイドで行われる。藤井前市長を団長とする公式訪問団と、大脇園子、京子姉妹及び板橋登美氏を含む市民訪問団とがリバーサイドを訪問。熱烈な歓迎を受ける
		3月20日	日本庭園贈呈式
		5月11日	Ted 清水氏来仙、ハーフマラソンのリバーサイド選手団長を激励
		5月13日	ハーフマラソン選手団3名来仙、男女とも好成績を残す。交流協議
		10月29-11月4日	交流50周年記念のジャイアントオレンジ彫刻を持参して、市民代表団が29日から、公式代表団が30日から来仙、市民交流及びURRと東北大学の交流提携も締結。
2008	平成20	3月	仙台・リバサイド青少年交流協会主催による使節団(学生10名、随員6名)がリバサイド市を訪問。
		5月9-14日	ハーフマラソン選手団3名来仙。ボブ・ビショップ、アダムス・カーラ、ジョンソン。交流協議。国際姉妹都市等交流会。平泉及び市内観光。ホームステイ。
		9月21日	仙台国際センターで「せんだい地球フェスタ2008」。リバサイド市紹介
2009	平成21	3月8日	リバサイド市在住経験宮城県臨時職員ポーンヒダーさんを囲む会
		4月15日	ブシェ洋子さん来仙歓迎会
		5月10日	ハーフマラソン選手団3名来仙。カーラ、クリステン、カルヴィン。国際姉妹都市等交流会。松島観光。高森中学校訪問。仙台電波高専と宮城高専訪問。選手団3名ホームステイ。
		8月2日	メディアテークにてグローバル・カフェに参加。リバサイドとskype Chat。
		9月19日	仙台国際センターで「せんだい地球フェスタ2009」。リバサイド市紹介
		9月25日-29日	オレンジクラブのメンバー11名がRiverside市訪問。ホワイトパーク日本庭園「結心庭」の清掃及び扁額奉納。
2010	平成22	4月11日	ブシェ洋子さん来仙歓迎会
		5月9日	ハーフマラソン選手団3名来仙。カーラ、テティ、ウィギンス。国際姉妹都市等交流会。ウィギンスさんホームステイ
		7月19日	仙台国際センターで「せんだい地球フェスタ2010」。リバサイド市紹介
2011	平成23	3月11日	東日本大震災発生
		4月初旬-中旬	プレス・エンタープライズ社の記者(Mark Muckenfuss)カメラマン(Mark Zaleski)、大震災取材のため来仙
		5月5日	リバサイド市訪問団(ロバリッジ市長、ラリット市長室員、元市議会議員のチャールズ・ビーティ、ノース高校副校長のリチャード・デイビス、仙台委員会共同委員長の洋子・ブシェ、同カーラ・アダムス以上6名)が、仙台市役所を訪れ、東日本大震災の見舞金としてリバサイド市民から募った50万ドル(約4,000万円)を仙台市に贈る。
		5月6日	仙台国際センターでリバサイド市訪問団との交流会。62名参加。
		9月14日	リバサイド市民訪問団(ジョー・ホブズ、ステファン・カナイ、ブライアン・パーク、トッド・ロススペンサー、テリー・リー、デビー・リン、グレース・マニュアル、カイル・レディック)が、仙台市役所を訪れ、東日本大震災の見舞金としてリバサイド市民から募った80,666ドル(約621万円)を仙台市に贈る。
		9月17日	仙台国際センターでリバサイド市民訪問団との交流会。39名参加。
		9月30日-10月1日	リバサイド市で開催された姉妹都市連合2011パン・パシフィック会議へ、伊藤仙台市副市長とオレンジクラブ有志等が参加。加藤新一氏がロバリッジ市長から感謝状を贈られる。
		9月23日	仙台国際センターで「せんだい地球フェスタ2011」。リバサイド市との交流を紹介。
		12月20日	UCR学生11名、仙台市東六郷小学校訪問。児童と交流。
		2月12日-18日	仙台敬老奉仕会、アメリカの介護施設と介護ボランティアの状況を視察調査するため、リバーサイド市とロサンゼルス市を訪問した。

2012	平成24	4月27日	ブシェ洋子さん来仙歓迎会。
		5月13日	ハーフマラソン選手団3名来仙。ブシェ洋子(団長)、スティーブン・マイケル・ケネディ(男子)、ホリー・B/ロドリゲス(女子)、男子選手夫人。国際姉妹都市等交流会。
		6月16日-24日	UCR学生11名、東北大学で研修のため来仙。ホームステイ。
		7月29日	仙台国際センターで「せんだい地球フェスタ2012」。リバサイド市との交流を紹介。
		11月13日-17日	日米介護フォーラム(仙台敬老奉仕会(代表:吉永馨)主催) リバサイド等から介護施設関係者が来仙。講演会・パネルディスカッション・歓迎会等実施。
		12月15日-23日	UCR学生10名、東北大学で研修のため来仙。ホームステイ。 ラリット・アチャルヤさん同行・歓迎会。
2013	平成25	3月7日-12日	メイディ・モーハウス氏、ブロンズ像3体を仙台敬老奉仕会に贈呈。国際センターで贈呈式。ホームステイ。東日本大震災追悼式に参列。
		5月12日	ハーフマラソン選手団3名他来仙。ウィリアム・ターパイ(団長)、ジェフ・ケイト(男子)、テレサ・ホーグ(女子)、男子選手夫人、女子選手夫君、ブシェ洋子。国際姉妹都市等交流会。
		6月1日	KAKEHASHI-Project Riverside Community College Districtの学生25人が来仙。仙台市の青少年と交流する。
		9月7日	リバサイド国際交流委員会メンバーとオレンジクラブメンバー等がスカイプチャットで交流会
		9月15日	仙台国際センターで「せんだい地球フェスタ2013」。リバサイド市との交流を紹介。
		12月12日	IRC創立50周年記念式典。オレンジクラブ会長鈴木健治がIRCから感謝状を贈られる。
2014	平成26	3月1日	リバサイド国際交流委員会メンバーとオレンジクラブメンバー等がスカイプチャットで交流会。
		5月11日	ハーフマラソン選手団3名他来仙。キャラ・D・ルービン(団長)、ローレン・コリングウッド(男子)、ジャクリーン・J・ルッツ(女子)、女子選手母、ブシェ洋子。国際姉妹都市等交流会。六郷中学校訪問。ホームステイ。
		6月2日-7日	加藤新一・山崎卓男・勝亦薫・松戸敏男の4氏、リバサイド市訪問。奥山市長からベイリー市長へのメッセージ伝達。デービスさん宅ホームステイ。日本庭園「結心庭」清掃ほかリバサイド市民との交流。
		8月3日	仙台国際センターで「せんだい地球フェスタ2014」。リバサイド市との交流を紹介。
		10月11日	リバサイド国際交流委員会メンバーとオレンジクラブメンバー等がスカイプチャットで交流会。
		10月23日-26日	ウィリアム・ターパイご夫妻来仙。仙台国際交流協会及び国連防災世界会議準備室訪問。ホームステイ。歓迎会。
		10月30日	RCCのマイク・ヘーリー氏来仙。東北学院大学訪問。
2015	平成27	3月14日-18日	ウィリアム・ターパイ氏、第3回国連防災世界会議参加のため来仙。ホームステイ。
		3月21日	リバサイド国際交流委員会メンバーとオレンジクラブメンバー等がスカイプチャットで交流会。
		5月10日	ハーフマラソン選手団3名他来仙。エイドリアン・アロス(団長)、マイケル・ジョン・スタンレー(男子)、ジャクリーン・J・ルッツ(女子)、男子選手妻、ブシェ洋子、ジョン・マッカーサー。国際姉妹都市等交流会。市内エクスカーション
		5月27日-31日	リバサイド市公式訪問団来仙。ウィリアム・R・ラスティ・ベイリー三世(リバサイド市長)、ワン・ユンゼン(カリフォルニア大学リバサイド校経営学部長)、ブライアン・ケース(エナジーキャピタルグループ・リバサイド代表取締役)、ラリット・アチャルヤ(リバサイド市市長室国際交流官)、洋子・ブシェ(姉妹都市委員会仙台委員会委員長)市長表敬訪問。市内視察。東北大学・常盤木学園高校訪問。市民交流(加藤宅訪問、東北福祉大学訪問: 芹沢銈介美術工芸館・染め物体験・学生と卓球、歓迎会)
		10月25日	仙台国際センターで「せんだい地球フェスタ2015」。リバサイド市との交流の歴史を紹介
		11月7日	リバサイド国際交流委員会メンバーとオレンジクラブメンバー等がスカイプチャットで交流会。
2016	平成28	2月27日	リバサイド国際交流委員会メンバーとオレンジクラブメンバー等がスカイプチャットで交流会。
		5月5日-10日	ハーフマラソン選手団来仙。ジョン・マッカーサー(団長)、スコット・ウィンロウ(男子)、マーシャ・ウィンロウ(女子)、同行者(ナタリー・ウィンロウ、スコッティ・ウィンロウ)、ブシェ洋子
		5月19日	2016G7仙台財務大臣等総会レセプション(国際センター)。オレンジクラブ会長出席
		7月5日-6日	リバサイド、ラ・シエラ大学音楽科の教授・学生が来仙。常盤木学園高校で友好音楽会&交歓会
		10月10日	仙台国際センターで「せんだい地球フェスタ2016」。リバサイド市との交流の歴史を紹介
		10月24日-27日	オレンジクラブメンバー5名(加藤新一・つる子、勝亦薫、長田敏明、大友泰子)リバサイド訪問。現地で奥山仙台市長と合流。加藤つる子さんがIRCから感謝状を贈られる。
		11月	岩手県立大学総合政策学会の論文(佐藤智子・吉永馨著)に、仙台市とリバサイド市の姉妹都市交流に関する記述が載る。

2017	平成29	3月8日－11日	宮城手打ちそば研究会のメンバーがリバサイド訪問。現地で手打ちそばを披露。
		4月15日	リバサイド国際交流委員会メンバーとオレンジクラブメンバー等がスカイプチャットで交流会。
		5月10日－22日	リバサイド市民訪問団来仙 ヴィンス・モーゼス、ケイト・モーゼス、リン・スクリヴン、ポーラ・マクロスキー、フレッド・ペルツ、アート・ラスカノ、洋子ブシェー 市長表敬訪問。ハーフマラソン応援。市内観光、市郊外観光。東北福祉大学訪問(芹沢銈介美術工芸館鑑賞、うちわ製作体験)・常盤木学園高校訪問(歓迎コンサート)。市民交流(ホームステイ・パーティー)
		5月14日	第27回仙台国際ハーフマラソン大会 ヴィンス・モーゼス(団長)、ハビエル・マドリッド(男子)、ハンナ・マドリッド(女子)、同行者(ケイト・モーゼス)
		9月9日	リバサイド国際交流委員会メンバーとオレンジクラブメンバー等がスカイプチャットで交流会。
		10月7日－15日	オレンジクラブメンバー6名(鈴木健治、長田敏明、舘澤恵子、松戸みい子、大友泰子、佐藤智子)がリバサイド訪問。郡仙台市長の親書をベイリー市長へ伝達。ハルバーソン氏の墓参。日本庭園清掃。ホームステイ。各種市民交流。Community Care on Palmを慰問(踊り、歌、器楽演奏)。リバサイド・ロングナイトに出演(着物着付け、踊り、歌、器楽演奏等)
2018	平成30	3月3日	リバサイド国際交流委員会メンバーとオレンジクラブメンバー等がスカイプチャットで交流会。
		5月13日	第28回仙台国際ハーフマラソン大会 ジェームス・ケイト(団長)、ヴィンセント・ハウ(男子)、ハリーナ・カレラ(女子)、同行者(男子選手の弟、女子選手の母・叔母、洋子ブシェー)
		10月20日	リバサイド国際交流委員会メンバーとオレンジクラブメンバー等がスカイプチャットで交流会。 結心庭修復事業の調査のためリバサイドを訪問する予定の福與聡、鎌田耕、木幡貴光の3氏も参加
			福與聡、鎌田耕、木幡貴光の3氏が結心庭修復事業の調査のためリバサイドを訪問
2019	平成31	1月7日－2月1日	オレンジクラブ会長鈴木健治、American English Instituteに語学留学
		1月28日－2月5日	「結心庭」修復事業実施 仙台市から造園技術者4名(鎌田耕、相原雅敏、齋藤靖士、木幡貴光)派遣。 オレンジクラブから鈴木健治、田村蒸治、河部美知子がボランティアとして同行。
		3月8日	「結心庭」再奉納式典。オレンジクラブの菊地恵美子が参列。
		3月9日	リバサイド国際交流委員会メンバーとオレンジクラブメンバー等がスカイプチャットで交流会。